

食品安全委員会第703会合議事録

1. 日時 平成30年7月2日（月） 14：30～14：41

2. 場所 大会議室

3. 議事

- (1) 委員紹介
- (2) 委員長選出
- (3) その他

4. 出席者

(委員)

香西委員、川西委員、佐藤委員、堀口委員、山本委員、吉田（充）委員、
吉田（緑）委員

(事務局)

川島事務局長、小平事務局次長、松原総務課長、吉田評価第一課長、
吉岡評価第二課長、箆島情報・勧告広報課長、池田評価情報分析官、
渡辺リスクコミュニケーション官、橘評価調整官

5. 配付資料

資料 確認書

6. 議事内容

○川島事務局長 ただ今から「食品安全委員会」第703回会合を開催いたします。

食品安全委員会委員につきましては、山本委員を除いた6名につきまして、一昨日6月末で3年間の任期が満了いたしました。このため、7月1日付で新任3名の委員を含め6名の委員が任命され、先ほど福井大臣から辞令が手渡されたところでございます。

本日は、改選後初めての食品安全委員会ですので、委員長が選出されるまでの間、私が議事を進行いたします。よろしくお願いたします。

本日は7名の委員が御出席でございます。

それでは、議事に入ります前に「食品安全委員会における調査審議方法等について」に基づく事務局における確認の結果を報告してください。

○松原総務課長 事務局において、本日の委員会資料の確認書を確認しましたところ、本日の議事について、委員会決定に規定する事項に該当する委員はいらっしゃいません。

○川島事務局長 ただ今の事務局からの報告のとおりでよろしいでしょうか。

(「はい」と声あり)

(1) 委員紹介

○川島事務局長 それでは、議事の(1)「委員紹介」になります。

今回任命されました委員の方々を御紹介いたします。五十音順で御紹介いたしますので、よろしく願いいたします。

香西みどり委員です。香西委員におかれましては、今回新任でございます。

○香西委員 今回から新任として委員を務めさせていただきます、お茶の水女子大学の香西と申します。

生活科学部の食物栄養学科というところに所属しており、専門分野としては調理科学です。調理科学といいますと、おいしさを評価するということですが、大前提としては安全ということもありますので、これからいろいろと勉強させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○川島事務局長 次に、川西徹委員です。川西委員におかれましても、今回新任となります。

○川西委員 川西でございます。このたび食品安全委員会の委員に新任ということで、よろしく願いします。

私自身は、3月まで国立医薬品食品衛生研究所におりまして、考えてみると40年いたこととなります。周りから、おっという声が大体出ます。この度2回めの新人、フレッシュマンになりました。これを申し上げますと何がフレッシュマンだとおっしゃる方も大勢おられると思いますが、そういうことで、よちよち歩きになりますけれども、よろしく願いします。

私自身は、もともと国立衛研で40年いたのですけれども、いろいろなところを渡り歩いていて、何が専門だかよく分からない部分もありますけれども、そのあたり、これからじっくりいろいろ勉強させていただきながら、ともにやっていけたらと思っておりますので、よろしく願いします。

○川島事務局長 次に、佐藤洋委員でございます。

○佐藤委員 佐藤でございます。

再任をされた訳ですけれども、まだあと3年間頑張れということなのかなと思っております。皆様方には、ぜひ、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

○川島事務局長 次に、堀口逸子委員でございます。

○堀口委員 こんにちは。堀口です。

私も再任をされまして、これまで3年間、事務局の方々に大変お世話になりました。どうもありがとうございました。次の3年は、また次のステップに進む3年としていきたいと思っておりますので、事務局の皆様、委員の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

○川島事務局長 次に、吉田充委員でございます。吉田充委員におかれましても、今回新任となります。

○吉田（充）委員 吉田充でございます。日本獣医生命科学大学の食品科学科の食品安全学教室におります。非常勤で委員とさせていただきました。

食品安全委員会では、汚染物質等専門調査会にはアクリルアミドの評価で関係し、それから農薬専門調査会にも入っていて、今度は委員会の委員ということで、範囲がぐっと広がりますので、私も頑張つて勉強していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

○川島事務局長 次に、吉田緑委員でございます。

○吉田（緑）委員 吉田緑でございます。再任でございます。

今回は、香西委員のお名前と、今、御挨拶のあつた吉田充委員とあわせると私の名前になってしまうということですが、3年間、1期目は大変お世話になりました。2期目は、リスク評価の次世代を育てる3年間としたいと思ひますので、ぜひ事務局の皆さんと一緒に頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

○川島事務局長 ありがとうございます。

(2) 委員長選出

○川島事務局長 次の議事でございます。「委員長選出」です。

食品安全基本法第34条第1項に基づき、委員長の選出をお願ひしたいと思ひます。

委員会に委員長を置き、委員の互選によって常勤の委員のうちからこれを定めると規定されております。どなたか御意見ございますでしょうか。

吉田緑委員、お願いいたします。

○吉田（緑）委員 委員長につきましては、佐藤委員が最適任かと思っておりますので、御推薦申し上げます。

○川島事務局長 ただ今、佐藤委員という声がございましたが、他に御意見はございませんでしょうか。

（「異議なし」と声あり）

○川島事務局長 ありがとうございます。

それでは、ただ今委員全員の御賛同をいただきましたので、佐藤委員が委員長に互選されました。

それでは、佐藤委員、委員長席にお移りいただきたいと思っております。

（佐藤委員、委員長席へ移動）

○川島事務局長 それでは、佐藤委員長から一言御挨拶をお願いするとともに、これ以降の議事の進行につきましては、佐藤委員長をお願いいたしたいと思っております。

○佐藤委員長 ただ今、委員の皆様方の御推挙を受けまして、食品安全委員会委員長に就任いたしました佐藤でございます。

就任に当たり、一言御挨拶を申し上げたいと思っております。

引き続き、委員長職をお任せいただいたということで、重責で身の引き締まる思いであります。

食品安全委員会の会合は、現在では今日が703回、700回を超えて開催されております。今後ともリスク評価を着実に実施するとともに、新たな評価方法の導入、あるいは可能であれば開発を進めてまいりたいと考えております。

また、適切で丁寧なリスクコミュニケーションを進めることや、海外のリスク評価機関などとの連携を強化していくことで、ますます委員会の機能を強化し、我が国の食品安全を確保することで、国民の健康を守っていききたいと考えております。

委員の皆様方、それから200名を超える専門委員の先生方、また事務局の皆様方の御協力を得ながら国民の皆様が安心して食生活を営めるよう、科学的知見に基づき、なおかつ分かりやすく食品の安全確保に貢献してまいりたいと考えております。今後ともどうぞよろ

しくお願いいたします。

それでは、議事を進行させていただきます。

続きまして、食品安全基本法第34条第3項の規定に基づき、私に事故があるときに職務を代理していただく常勤の委員を指名したいと思います。

これについては、山本委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と声あり)

○佐藤委員長 ありがとうございます。

では、そのようにさせていただきたいと思います。

(3) その他

○佐藤委員長 次に、その他の議事でございます。

これはシニアフェローの委嘱についてで、私から提案させていただきたいと思います。

6月30日に任期満了を迎えて退任された山添康前委員について、今後とも、委員会等からの求めに応じて、必要な知見の提供を行っていただくことが必要と考えられることから、今回、平成28年6月7日委員会決定「シニアフェロー及びフェローの委嘱について」に基づき、山添先生をシニアフェローとして委嘱することとしたいと考えております。いかがでございましょうか。何か御意見、御質問等がありましたら、お願いいたします。特にございませんか。

それでは、賛成していただいたものとして、事務局は手続を進めてください。

これで本日の委員会の議事は全て終了いたしました。

次回の委員会会合は、来週7月10日火曜日、これまでの定例の時間でございますけれども、14時から開催を予定しております。

また、9日月曜日14時から「農薬専門調査会評価第二部会」が非公開で開催される予定となっております。

以上をもちまして、第703回「食品安全委員会」会合を閉会いたします。

どうもありがとうございました。